

- 発行者 社会福祉法人あいのわ福祉会 理事長 岸本美恵子
- 連絡先 〒121-0012 東京都足立区青井4-30-5  
電話 03(3849)1188  
FAX 03(3849)7001
- 印刷 足立区大谷田就労支援センター  
法人ニュース「あかしあ」隔月25日発行

## 平成25年度 第3回評議員会・理事会報告

・開催日 平成25年11月27日（水）

評議員会 16時～17時15分

理事会 17時30分～17時45分

・場所 東京マリアー・ジュ5階会議室

・報告事項

①「あいのわ福祉会中期経営計画」について（H26～H28年度）

・議案

第1号議案 平成25年度上半期事業報告（案）・決算報告（案）について

第2号議案 理事の退任及び選任について

第3号議案 施設長人事について

第4号議案 青井ハウス改修工事の指名競争入札参加条件について

第5号議案 舎人あかしあ園（仮称）建設工事の指名競争入札参加条件について

平成25年度上半期の各事業所事業報告（案）・決算報告（案）、並びに右記議案についてご審議いただき、全ての議案が原案通り承認されました。

今評議員会・理事会において、これまで委員会中心に進められてまいりました「中期経営計画2014ビジョン」が示されました。法人設立20年を機に、そのノウハウを活かしながら、利用者の方の安定した生活のために、「暮らす」「働く」「健康」を柱にサービスを展開し、利用者の方の安心安全を作るとして、実現に向けた取り組み、課題、期間を明示しました。これらの実現のために、気持ちを一つにして邁進していけたらと思います。

皆様には、本年賜りましたご支援ご指導に感謝申し上げますとともに、明年もよりしくお願い申し上げます。

（鈴島）

## 法人設立20周年記念式典・祝賀会 開催に向けて

実行委員長 落合元司

今年度は、法人設立から20周年を迎えます。最初の施設である足立あかしあ園開設時より、あいのわ福祉会（当時は足立肢体不自由者福祉会でした）にお世話になっている自分としては、昨年この話を聞いた時には「もうそんなに歳月が過ぎたのか」と驚きました。

記念式典および祝賀会は、平成25年12月15日（日）に「シアター一〇〇ギャラリー」で行います。職員公募で決まった今回の記念事業のテーマは「20年分のありがとうを今日から未来へ」です。

事業実施に際しては、企画の段階からできる限り多くの職員に関わってほしいとの方針でした。昨年10月に、第1回の実行委員会が招集されました。それからあつという間の1年以上。この間、式典、記念誌とも担当職員を中心に準備を進め、あとわずかです。日を迎えるまでになりました。記念誌も完成いたしました。

式典・祝賀会で来賓の方々にお渡しする記念品ですが、今回のメインは自主生産品の詰合せになります。ここ数か月にわたり、各事業所で制作・詰合せを進めて完成させました。受け取った皆様にも、きつと喜んでいただけることと思います。

記念誌は10周年誌を発行していますので、今回はその後の10年に焦点を当てました。関係者の皆様にはお忙しい中、玉稿を賜り本当にありがとうございます。また、懐かしい写真とともに、全利用者の方・全職員からの「1人ひとこと」も掲載しました。お手元に届いた際には、ぜひご覧いただけたらと思います。なお、記念誌については利用者の方、職員全員に配布予定ですので、お楽しみに。

なお、様々な事情により、今回の式典に利用者の方の参加がなかなかできなかったことは非常に残念ですが、その思いはこれからのよりよいサービスの提供でお返しできればと考えています。なにしろ、20年があくまでもひと区切り……ここからまた新たなスタートです。

では……式典と祝賀会の様子については、また次号でお伝えしたいと思います。

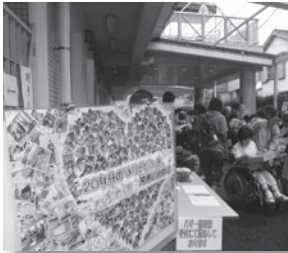
## 足立あかしあ園だより

早くも色づき始めた木の葉を見ると、秋も深まってきたかと思えますね。今年も残すところわずかとなってきました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、足立あかしあ園では、10月6日(日)に、「第18回ふれあいフェスティバル」を盛大に開催させていただきました!!当日は心配された天気にも恵まれ、利用者の皆さんが販売していた模擬店も完売!完売!となりました。ステージでのアトラクションでは

近隣の小学校の吹奏楽の皆さんの演奏♪や、フラダンスでは利用者の皆さんが目を見くして見とれちゃいました。

足立あかしあ園は今年で20周年。これまで長い間に渡って地域の皆様、ボランティアの皆さんのご協力をいただき、本当にあり



がとうございしました。

体験外出の第

1弾、10月30日

(水)にCグル

ープのみんな

で北綾瀬のし

ょうぶ沼公園へピク

ニック：青空の

下、のんびりと

荷物を持っていざ出発!たまに散歩で

出かける公園ですが、お弁当を買って

公園内のベンチで美味しく食べるの

は、バス外出などとまた違った開放感

は食欲を誘うのか、Cグループのみんな

は普段以上の食欲でした!!

これからの季節、健康に気をつけて

イベントや外出など楽しんできま〜す

!!皆さんも充実した晩秋を楽しみま

しょう!!

(塩田)

## 綾瀬あかしあ園だより

秋になると、綾瀬あかしあ園では、各グループが季節にちなんだ行事や創作活動を行っています。

1グループは秋の味覚を取り入れた調理活動で、スイートポテトやふろふき大根を作り、みんなで舌鼓をうっていました。少し早めにクリスマススの飾り作りも企画中です。

2グループではミニ運動会を企画



し、紅白に分かれて熱戦が繰り

広げられました。

た。フロア中に

大きな声援が響

いていました。

3グループで

は音楽&身体の

活動で、秋の唱

歌を歌いながら

パラバルーンを

揺らし、秋の風

を感じているよ

うでした。

4グループは

ハロウィンの飾

りつけを作って

1階の玄関周りを秋色に彩ってくれま

した。ミニカボチャを顔に見立てて、

何とも愛らしい装飾が出来ていまし

た。

10月末には大衆演劇の一座「響ファ

ミリー」に来園していただき、素敵

な踊りを披露していただきました。

今年も残すところあとわずかとなっ

てきましたが、綾瀬あかしあ園では利

用者の皆さんが楽しめる企画をたくさ

ん考えていきたいと思っています。

(清水)

竹の塚あかしあのだきずな  
(生活介護入所)だより

寒さが身に染みる季節が今年もやってきました。皆さん、風邪などはひいてはいませんか?

先日、楽しみにしていた9月の一泊二日旅行で、デイズニールランドへ行ってきました。今年で30周年となるパーク内は、祭日と重なり大変混みあっていました。そこは夢と魔法の世界!現実とは思わせない世界観で利用者の方たちを感動させてくれました。

ミッキーのフィルハーモニックでは、3Dのサンガラスをかけると、キャラクターたちが浮き出たり、水がかかる演出があり、とても驚き感動していました。

そしてなんとといっても、デイズニールランドといえば、エレクトリカルパレード!30周年バージョンとなって一段と綺麗で、利用者の方たちはパレードを観ている時も普段とは違った様子で、キャラクターの名前を呼び手を振って楽しまれました。

1日目はデイズニールの興奮も冷めやらぬまま、近くのホテルに泊まり、2日目は場所を変えて羽田空港へ。いつもは遠くを飛んでいる飛行機を間近に見て、その音と迫力に皆感動しました。あんなに大きい鉄の固まりが空を飛ぶのが不思議でたまりませんね!





この2日間、利用者の方たちは楽しく息抜きが出来ていたようです。年内残りわずかですが、皆さんが心身ともに健康でいられるよう、これからも全力でサポートしていきますので宜しくお願いします。(池田)

### 竹の塚あかしあの杜のぞみ (生活介護通所) だより

つめたい風が吹き始め、冬が近づいて来ていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、今年度からのぞみでは、福祉バスを利用して外出を実施しています。昨年度までは、公用車や、公共交通機関を利用して、少人数で行きましたが、今年度は、福祉バスを利用し利用者の方、支援員合わせて10人程で、時間や行き先もグループ毎で計画しています。4月から、3回バス外出を実施してきましたが今回は、その時の様子をお伝えします。

しました。買い物組は、昼食をフードコートで食べてから、買い物をつくりしました。おいしい食事を食べたい組は、事前に中華にしようとしていましたが、メニューが少なく、急ぎよ、とんかつ屋さんになりました。変更がありました。皆さんが、皆さんおいしく食事をしていました。



第2回目のグループは、すみだ水族館へ行きました。お昼はハンバーグや、パスタがあるお店がいいねと話をしていて、事前にインターネットでお店を調べ、数あるお店の中から店内の雰囲気とおいしそうなメニューが多い洋食屋さんを決めました。お店の配慮もあり、皆で楽しく食事をする事が出来ました。水族館では、各々ゆっくり見学し、お土産もしっかり買ってきました。

そして、第3回目のグループも、すみだ水族館に行きました。すみだ水族館は人気です。お昼は、2回目のグル

ープの時にも行った洋食屋さんに行きました。その後は、スカイツリーをバックに記念撮影したり、お土産を購入したり、スイーツを食べたりして過ごしました。今後もバス外出はありますが、寒さに負けず、健康に気を付けて楽しい時間を過ごしていきたいと思っています。(小山)

### 大谷田就労支援センター 大谷田ホームだより

日に日に寒くなり、冬が近づいてきていますね。温かい物おいしい季節になりました。

さて、10月18・19日、久しぶりの泊旅行で群馬・栃木方面へ行ってきました。1日目は群馬県沼田市、原田農園で昼食、りんご狩りの後、水上温泉での宿泊でした。

昼食は、きのこ三昧。きのこご飯、きのこの天麩羅、きのこ鍋、きのこ入り茶碗蒸し、きのこの漬物で、きのこ・キノコ・茸。正に「きのこづくし」のフルコースでした。惜しむらくは、食後のりんご狩り。ついつい食べ過ぎてしまった茸のために、もうお腹が満腹。丸ごと1個、2個



平らげた人もいました。大半は3〜4切れのデザート食となりました。それにしても鈴なりのりんごは壮快で、真っ赤なりんごをバックにした女性陣の記念撮影は、どなたもとても魅力的でした。



ひと風呂浴びた後は、楽しい宴会。普段聴くことがない皆さんの、カラオケの美声が続きます。施設長のあのサージ鉢巻は何だ？と言っている間に、看護師一座のお家芸、ハイサイ叔父さんのリズムに乗ったチャップリンダンスに一同大爆笑。あの軽妙なステップ、あの腰の動き、あの手の表現を誌面でご紹介できないのが残念です。

2日目は佐野厄除け大師参拝と、佐野アウトレットで買い物を楽しんできました。こちらはウインドウショッピングだったのに、何名かの方はブランド物を購入されていました！

今回の旅行では、皆さんの普段見ることができない顔をたくさん見ること

ができました。2月には日帰りの旅行を予定しています。今回同様、皆さんに楽しんでいただけるよう、頑張ります！また、今回はボランティアの皆様や地域の方々のご協力もあり、皆がとても楽しむことができました。ありがとうございました！（小山・山内）

### 神明福祉園だより

5つのグループを4つのグループへと編成を変えてスタートした25年度は、早くも半分を過ぎました。新たな利用者の方をお迎えし、みんなで作り上げてきたグループもだいたいぶ形になって、各自の個性があちらこちらで光り始めています。

新たなメンバーで創り上げる世界での時間を過ごすことで、利用者の方・職員関係なくメンバー全体で相互に影響を及ぼし合いながら、活動へのエネルギーや明日へのエネルギーを自身の体へと充填し



ている様子が伺え、個性が集団の中でますます豊かに花開いていくことが期待されます。

後期は、前期だけでは到達できなかった理想を実現できるよう、さらに具体的な取り組みを、一歩ずつしっかりと踏み進めていこうと思っています。

### 神明デイサービスセンターだより

今年の秋は気温の変化が大きいうえに、台風が次から次へと押し寄せ、各地に甚大な被害をもたらしてきました。次は、大雪？備えあれば憂いなし。今から備えておきたいと思えます。

来る12月3日（火）～9日（月）まで、毎年恒例となっている「足立区障がい者週間記念事業 アイデア作品展」が開催されます。場所は、足立区役所1階アトリウムにて展示を行います。期間中は、午前9時から午後5時まで自由に御覧頂く事が出来ます。

デイサービスからは、絵画・絵手紙・陶芸・自主制作品等を展示させて頂く予定になっています。



ます。

絵画では、油絵・水彩・塗り絵を行い、モチーフは利用者の方々が自由に設定し、キャンパスを賑わせています。

絵手紙は、季節の花や食物を中心に、葉書や半紙に自由に描き、御自分のエピソードなども加えた文章を書き上げるなど、個性豊かな作品を創り上げています。

陶芸では、お皿・カップ・花瓶等、他、表札や干支の人形、ランタン等、型に捉われない作品作りを行っています。

お時間が有りましたら、是非区役所まで足を運んで頂き、利用者の方々の日頃の活動の成果をご覧になって下さい。（都築）

### 神明福祉作業所だより

今回は、利用者の皆さんが楽しみにしている宿泊旅行に行ってきましたのでそのご報告をします。場所は西伊豆です。

出発の時はひどい雨でしたが、到着する時には太陽が見えるほどのいい天気になりました。「日頃の行いの良さだね」と皆さん大喜びでした。1日はメロン狩り体験をしました。おいしそうなメロンを前に、どれにしようか皆さん真剣に選んでいました。

ホテルからは駿河湾が見え、大きなお風呂でのんびりと日頃の疲れを癒したようでした。宴会では、おいしい海の幸を食べたり、毎回楽しみにしているカラオケやダンスをして盛り上がり、あつという間に時間が過ぎてしまいました。

部屋に戻っても、話したり、トランプをしたりといつもと違う時間を楽しんでいたただけようです。

2日目は「みんなのハワイアンズ」でフラダンスを見るなど楽しみました。かわいいカピバラも見ることができ、南国の雰囲気を楽しめました。宿泊旅行が終わると、次は園祭もあり、作業も自主生産作りも頑張っています。（松浦）

### グループホームオハナだより

清々しい秋の陽気と共に、秋を感じに散歩ができる時期になったと喜んでいたので、今年も例年になく台風もあり、雨模様の日が多々ありますね。乙女心と秋の空...？オハナの乙女たちも、感情豊かにのびのび過ごしています。

雨も多かつ





た10月、晴れ女のお誕生日会をファミレスで行い、オハナに戻って二次会も決行！美味しいご飯と特別なケーキに、お誕生日を迎えた方も、お祝いしている方も、みんな満足そうな顔をしていたよ！秋晴れに笑顔が映えますね！



近年、過ごしやすいつ時期が少なくなり、それに対して体調を維持していくことも難しくなってきたように感じます。そんな中でも、オハナのみんなが安定した心を持ち、大きく体調を崩す人も出ないので、安堵の気持ちで毎日過ごすことができています。

11月に入り、爽やかな陽気の日が増え、外に出る機会も増えるといいなー！と願うばかりです。

これからも、支援員・利用者の皆さん一体となって、楽しい時間が過ごせるようにしていきたいと思っていますので、今後共よろしく願います。

(永山)

### あいのわ支援センターだより

暑かった夏も終わり、すっかり朝晩の冷え込む日が続く季節となりました。これから、インフルエンザなどが流行る乾燥した気候が多くなるため、手洗いうがいや日々の生活に気を配りたいと思います。

今年の夏は、非常に暑い日が多かったです。が、そんな暑い日を吹き飛ばす焼肉・花火大会というイベントを谷中ハウス、綾瀬ハウス合同で行いました。

各テーブルでは、お肉を焼く音が響き渡るなど、「焼きたてのお肉美味しいー」など多くの利用者の方々から聞かれまし



た。途中、ホットプレートの使用の多さから、ブレイカーが落ちるハプニングもありましたが、たくさんのお肉を頂くことが出来ました。

また、花火大会では駐車場のスペースを利用して、それぞれが手元に花火を持ち美しい炎を創り出すなど、幻想的な時間を参加した全員で過ごしました。

焼肉という事で想定はしていましたが、施設の中は煙りが充満してしまい、美味しい焼肉の匂いが数日間残っていました。これからの思い出に残るようなイベントを実施し、毎日が楽しく充実した生活を送っていききたいと思っています。(照井)

### ■足立区総合防災訓練■

11月17日(日)、大谷田ホーム入居者の方3名と「足立区総合防災訓練」に参加しました。

まずは、第1次避難所である中川東小学校に集合し、バスで第2次避難所の綾瀬福祉園に移動しました。第2次避難所は、第1次避難所での生活が難しい災害時要援護の方々のために区が開設し、必要に応じて介護サービスなどを確保する場所です。第1次避難所の小学校では、段差があるため待機場所の「ランチルーム」に行かれず、地域の方にあり合わせの材料で「特製ス

ロープ」を準備していただきました。

AED等の訓練の見学の後、バスで第2次避難所の綾瀬福祉園に移動。特設に作られた避難スペースには、簡易ベット、テント等が準備されており、トイレのスペースも広く、災害時に生活に必要な環境は整えられていました。区の職員の方は入居者の方に、感想やベットの使い勝手等親切に聞き取りをされていました。

訓練に参加し、第1次避難所では段差、トイレ、通路のスペース等、車椅子の方にとっては「障壁」になってしまふことなど、災害時の「要援護」の方の生活について実感することができました。帰りには非常食のお土産もいただき、とても充実した訓練になりました。ご協力いただいた方々に感謝いたします。(寺本)



## 投稿欄

（俳句・川柳など募集中です）

霧晴れて 連山現る ハケ岳

秋山 啓司

## この一句

妻と酔ふ 土間に高積む 今年米

植木 緑秋

今年も豊作だった。実り多い収穫を、苦楽を共にしてきた妻と悦びに浸っているのです。米飯はおいしい。特に新米の炊きたてのご飯は、光沢をあまやかな香りが包み「旨い」の一語につきます。（秋山）

## 後援会だより

（平成25年9月～10月） 敬称略、順不同

◇特別会員（1口1万円）

野口節

◇一般会員（1口3千円～5千円）

西村文雄

◇寄付者

徳丸省一、後藤守宏、大山光男、嘉藤良治、村松信一、山本鑛一  
佐久間庸夫、藤巻暎一

## ■タートルマラソン模擬店出店報告■

10月20日（日）、「第42回タートルマラソン国際大会in足立・兼第16回ハリアフリータートルマラソン大会」に、模擬店で参加しました。

当日は、販売の準備が終わるころからポツポツと雨が降り始め、マラソンのスタートと同時に、本格的な雨になってしまいました。あいにくのお天気となってしまいました。前日の準備から当日の販売と頑張っていた、竹の塚あかしあの杜（きずな・のぞみ）・城北特別支援学校の皆さん、本当にご苦労様でした。（丸山）

## ●竹の塚あかしあの杜「なごみ」・谷中支援センター

短期入所事業利用状況（平成25年9月～10月）

利用人数	193名	内児童	21名
延べ利用日数	658泊	内児童	55泊

## 編集後記

あつと言う間に、11月下旬になりました。つい先ごろ4月の新年度をスタートしたと思いきや、月日が経つのは実に早いですね。

政権が民主党から自民党に交替し、アベノミクスの三つの矢が放たれ、巷では経済の上向きが囁かれています。残念ながら現実として体感することがありません。確かに一部の上場企業で収益が出ている所にとっては好景気の兆しが見えていると言われていますが、地方に行くともまだ経済が冷え込んだままなのが現実です。都会の中小企業は勿論、地方の多くの企業は今だに空洞化の影響が尾を引いており、事業そのものを継続することが困難な会社がたくさんあり、今でも職を失っている労働者が多いのが実態です。

先日、突然に安倍総理が来年の4月から消費税を8%に引き上げることを発表しました。消費税アップによる収益が東日本被災地の復興や福祉現場に間違いなく還元されるのであれば、甘んじて受けざるを得ません。しかしながら、増税分が本当に社会の為に充当されるのでしょうか、大きな疑問を感じています。

このような状況下において景気回復きみと言われる一方で、どこの地方自治体でも、財政難がゆえに福祉予算が削減されていく傾向にあるようです。また、高齢者においては消費税の増税、年金の受給額の減額などここをとつても明るい光が見えないのが実態です。

暗い話ばかりになってしまいました。決して増税を否定するわけではありません。スエーデンでは40%を超える税金を国民が払っていますが、不満の声は余り聞かれません。

国民の為に本当に必要な税金であるのであれば、それは比重が大きくても皆さんが払うのが当然だと感じることでしょう。是非、増税分が本来の目的に沿って使われることを願ってやみません。（横内）

★今年も多くの皆様の後援会へのご加入、ご寄付、誠に有り難うございました。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

## ●後援会加入のおねがい●

当法人の事業及び運営施設の発展を願い、財政的な援助をしていくことを主として後援会活動を行っております。

一人でも多くの方々にご賛同いただき、後援会への加入ご支援をお願い致します。申し込み・お問合せは後援会事務局 電話（3849）1188まで